

「Techno-Ocean2023」シンポジウムのご案内

2023年10月5日（木）～6日（金） 神戸国際展示場2号館 2・3階

<https://to2023.techno-ocean.com/>

主催：テクノオーシャン・ネットワーク

参加登録費：（事前登録）25,000円、（当日登録）35,000円、学生は無料

登録はこちらから <https://to2023.techno-ocean.com/entry/visitor/form/add>

開会・基調講演（同時通訳付き）

10月5日（木）9:15～11:30 神戸国際展示場2号館 3A会議室

●開会挨拶

●基調講演

◎ “Interaction of ocean science and technology with policy and action for sustainable development”

Professor, Peter Mosby Haugan

Policy Director and professor, Institute of Marine Research and University of Bergen, Norway



◎ 「日本の海洋政策～第4期海洋基本計画について～」

内閣府 総合海洋政策推進事務局長 宮澤 康一 氏



◎ 「海の未来を拓く ～科学技術戦略から教育まで～」

国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事長 大和 裕幸 氏



◎ ” Industrialization of offshore wind towards net zero ”

Mr. SHIMAZAKI Junji

Equinor Japan G.K., Technical & Consenting
Principal Engineer Platform Technology



パネルセッション ～海のSDGs～（同時通訳付き）

10月5日（木）～10月6日（金） 神戸国際展示場2号館 2A会議室、3A会議室

※内容は予告なく変更になる場合があります。

●パネルセッション1：海運からのカーボンニュートラル

日 時：10月5日（木）13:00～16:15

場 所：神戸国際展示場2号館 3A会議室



前半でゼロエミッション船に関わるIMOの最新動向、カーボンニュートラルボート形成に向けた取り組み、アンモニア燃料船や次世代帆船の開発動向などの講演を実施、後半でパネルディスカッションを行いゼロエミッション船とCNPの今後の展望について議論を行う。

◆モデレータ 平田 宏一 氏（国研）海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 特別研究主幹

◆登壇者

- 塩入 隆志 氏 国土交通省 海事局海洋・環境政策課環境渉外室 室長
- 辻 誠治 氏 国土交通省 港湾局CNP推進室 室長
- 赤松 健雄 氏 伊藤忠商事(株) グリーンイノベーション営業室 室長
- 山本 泰 氏 日本郵船(株)工務グループ長
- 杉本 義彦 氏 (株)商船三井 技術革新本部 技術部長
- 濱岡 俊次 氏 ヤンマーパワーテクノロジー(株) 特機事業部開発部先行技術部 部長

パネルセッション ～海のSDGs～（同時通訳付き）

●パネルセッション2：海を拓く海洋ロボティクス

日 時：10月5日（木）13:00～17:00

会 場：神戸国際展示場2号館 2A会議室



海洋開発を進めるためには、厳しい環境で活動できるロボットが不可欠である。自律型海中ロボット（AUV）等の探査プラットフォームのほか、可視光を用いた水中高速通信、洋上無人機（ASV）との連携など、関連技術の研究開発が活発に進められている。海中ロボットに関する最新の技術動向を共有するとともに、今後の開発の方向性を論じる。

◆モデレータ 巻 俊宏 氏 東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター准教授

◆登壇者

- 永橋 賢司 氏（国研）海洋研究開発機構 理事補佐/技術開発部 部長
- 岡本 信行 氏 深海資源開発(株) 海外業務部 部長（前JOGMEC・神戸大学・ISA_LTC）
- 巻 俊宏 氏 東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター 准教授
- 湯浅 鉄二 氏 川崎重工業(株) 船舶海洋デバイスソリューション部 部長
- 高島 創太郎 氏 いであ(株) 環境調査事業本部 外洋調査部 部長
- 西村 直喜 氏 (株)島津製作所 航空機器事業部 磁気装置部 部長

●パネルセッション3：持続可能性に配慮した養殖業の新たな展開

日 時：10月6日（金）9:00～12:00

場 所：神戸国際展示場2号館 2A会議室



現在の日本の養殖業成長産業化戦略に基づく技術開発の動向、日本の海面養殖の新たな場や技術、国内で進められている大規模な陸上養殖、持続可能な陸上養殖に向けたバイオフロック養殖について講演を依頼する。最後に、今後の海面養殖や陸上養殖の発展の方向性について議論する。

◆モデレータ 北澤 大輔 氏 東京大学生産技術研究所 大規模実験高度解析推進基盤 教授

◆登壇者

- 日向野 純也 氏（一社）マリノフォーラム21 技監
- 細川 貴志 氏 日東製網(株)技術部 課長
- 中山 圭介 氏 Proximar(株) 事業開発ディレクター
- 前田 充穂 氏 (株)ニッスイ 水産事業第二部 鰯養殖課長
- 川上 泰弘 氏 三菱商事(株) 監査部 常勤顧問

●パネルセッション4：日本の洋上風力発電マーケット

日 時：10月6日（金）13:00～17:00

場 所：神戸国際展示場2号館 3A会議室

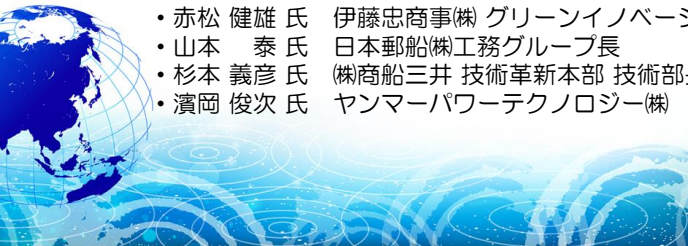


日本では、着床式洋上風力のみならず、すでに浮体式風力発電ファーム事業が動いている。着床式はすでに一定の道筋で商用展開が始まっているが、浮体式については未だオープンな状況である。本セッションでは政府目標を達成する道筋について、様々な立場の洋上風力関係者が一緒に考え出すための機会を創出する。

◆モデレータ 宇都宮 智昭 氏 九州大学大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 教授

◆登壇者

- 石井 孝裕 氏 経済産業省 資源エネルギー庁 風力政策室長
- 吉川 雄大 氏 丸紅洋上風力開発(株)国内事業開発第2部長(兼)丸紅(株)洋上風力・国内再エネ事業部部長代理
- 今井 雅則 氏 戸田建設(株) 代表取締役会長
- 鈴木 英之 氏 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授
- 米山 治男 氏 (国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋1万・洋上風力技術センター長
- 寺澤 千尋 氏 (株)三菱総合研究所 サステイナブルリソース本部脱炭素ソリューショングループ 主任研究員・特命リーダー
- 吉田 寛 氏 (株)大林組 グリーンエネルギー本部 プロジェクト推進第一部 部長
- 池ノ内岳彦 氏 東京電力リニューアブルパワー(株)風力部 部長代理
- 島崎 純志 氏 エクイノールジャパン(合) 再生可能エネルギー事業部 フリックル構造エンジニア



パネルセッション ～海のSDGs～ (同時通訳付き)

●パネルセッション5：自律運航船がもたらす海事イノベーション

日時：10月6日(金) 9:00～12:00
場所：神戸国際展示場2号館 3A会議室



自動運航船による自律的な海上輸送システムの実現は、近未来の社会に大きなインパクトを与えるものと思われる。海運では輸送の合理化が進み、新たな輸送サービスの創生が期待される。これに伴い、船舶にも次世代海運に適した設計や性能が必要となる。また、陸上輸送を含めた巨大な物流システムの一部として最適化が図られることになるであろう。本セッションでは、自律運航船がもたらす近未来の海事イノベーションについて議論する。

- ◆モデレータ 橋本 博公 氏 大阪公立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 教授
- ◆登壇者
- ・清水 悦郎 氏 東京海洋大学学術研究院 海洋電子機械工学部門 教授
 - ・畝河内 毅 氏 (一社)内航ミライ研究会 理事/ (株)イコース 代表取締役
 - ・木村 裕人 氏 (株)イトノット 代表取締役 CEO
 - ・中部 隆 氏 尾道造船(株)代表取締役社長 / はこぶね(株)代表取締役社長
 - ・中野 健一 氏 コングスベルグ ディスカバリー セールス・マネージャー

●パネルセッション6：環境に配慮した海底鉱物資源の開発を目指して (ファーストムーバーは深海底かEEZ/大陸棚か)

日時：10月6日(金) 13:00～17:00
場所：神戸国際展示場2号館 2A会議室



「海洋資源・産業ラウンドテーブル」との共催セッションで、第1部において海底鉱物資源の探査・開発・環境保全に係る国内外の政府関係者や企業関係者による最新の話題提供、第2部において当該関係者によるパネルディスカッションにより将来の環境に配慮した開発に向け解決すべき課題等を論じる。

- ◆モデレータ 岡本 信行 氏 深海資源開発株式会社 海外業務部長 (前JOGMEC・神戸大学・ISA_LTC)
- ◆登壇者
- ・ Mr. Jeremy Potter 米国内務省海洋エネルギー・管理局 (BOEM) Environmental Sciences Section Chief
 - ・ Ms. Sissel H Eriksen ノルウェー石油管理局(NPD) Project Coordinator/ Senior Advisor 国際海底機構(ISA) 法律・技術委員(LTC) 副議長
 - ・ 巻 俊宏 氏 東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター 准教授
 - ・ 山本 啓之 氏 (国研)海洋研究開発機構 海洋環境影響評価システム開発プロジェクトチーム プロジェクト長
 - ・ 福島 朋彦 氏 (独)エネルギー・金属鉱物資源機構 金属海洋資源部 担当審議役 / ISA_LTC
 - ・ 藤井 麻衣 氏 (公財)笹川平和財団海洋政策研究所 主任
 - ・ 土井 正己 氏 クレアブ(株) 代表取締役社長



前回Techno-Ocean2021開催の様子

※内容は予告なく変更になる場合があります。

「Techno-Ocean Award」「海のフロンティアを拓く岡村健二賞」授賞式および記念講演

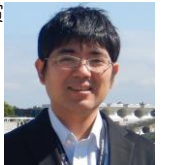
日時：10月5日(木) 11:40～12:30
場所：神戸国際展示場2号館 3A会議室

- 「Techno-Ocean Award」
受賞者：道田 豊 様
東京大学大気海洋研究所 国際・地域連携研究センター 教授
IOC / UNESCO Chair person



本賞はテクノオーシャン・ネットワーク (TON) が定める要件を満たされた方に授与する賞

- 「海のフロンティアを拓く岡村健二賞」
受賞者：出口 充康 様 (国研)海洋研究開発機構 技術開発部
基礎技術研究開発グループ 副主任研究員



本賞は日本の海洋開発について、先行的・共通的技術開発の必要性、重要性を認識し、機器開発や深海技術の研究開発に取り組み、顕著な成果をあげた若手研究者に対し授与する賞です。

Techno-Ocean 2023展示会のご案内 (入場無料)

10月5日(木)～7日(土) 場所：神戸国際展示場2号館1階 コンベンションホール

開場：10月5日(木) 9:00～17:00、10月6日(金) 10:00～17:00
10月7日(土) 10:00～16:00

出展者 (90社・団体)

出展者一覧はこちらから <https://to2023.techno-ocean.com/exhibitor/list>

出展者プレゼンテーション

スケジュールはこちらから https://to2023.techno-ocean.com/doc/exhibitor_presentation_jp.pdf

特別セミナー 場所：展示会場内 特設ステージ (オーシャンデッキ)

講演日時	タイトル	登壇者
10月5日(木) 12:50～13:20	“Shaping Connected Future” 「海上通信が拓く未来の形」	INMARSAT(インマルサット)
10月5日(木) 14:00～14:30	「洋上風力の案件形成を促進 ～日本版セントラル方式とJOGMECの役割～」	独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)
10月5日(木) 15:10～15:40	大規模潮流発電の実証と地域共生の取組みについて	九電みらいエナジー株式会社
10月6日(金) 10:30～11:00	深田サルベージ建設の業務概要及び 洋上風力向けサービスの提供について	深田サルベージ建設株式会社 東京支社
10月6日(金) 11:40～12:10	洋上風力発電の普及拡大に向けたNEDOの取組み	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
10月6日(金) 13:10～13:40	防衛装備庁における研究開発	防衛装備庁
10月6日(金) 14:40～15:10	「総合重工の造船事業再編」	日本海事新聞社

お問合せ

Techno-Ocean 2023実行委員会事務局

TEL:(078)303-0029 E-mail: techno-ocean@kcva.or.jp

